



# おそきだより 第29号

2019.9.18 発行

編集：おそきの学校と地域を考える会（ホームページ、facebook ともに運用中）

協力：青梅市自治会連合会第6支会

問い合わせ：小曾木市民センター TEL 0428-74-5332



このたよりは青梅市市民安全部市民活動推進課との協働による発行です

## 小曾木地区防災訓練 【小曾木地区の避難所である第七小・第六中の避難教室の確認も実施】

9月1日（日）に、小曾木地区の防災訓練が行われました。本年度は、大雨での警戒情報発令時を想定し、第七小学校と第六中学校への避難と、実災害を強く意識した体験として被災後に避難所となる両校の教室の確認も実施しました。

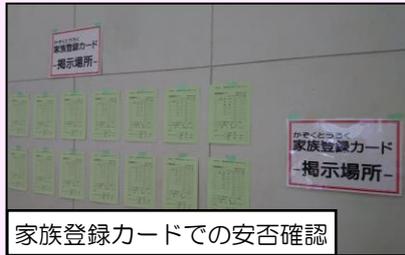
青梅市に「警戒レベル3・避難準備、高齢者等避難開始」が発令された想定で、小曾木市民センターに対策本部が設置された後に、「警戒レベル4・避難勧告」が発令され、避難所を開設しました。

また、第七小学校・第六中学校とも連携して登校日とし、第七小では児童の避難・引き取り訓練を、第六中の生徒は避難所の開設の準備を自治会とともに行ないました。

今回の訓練を契機に、避難所となる小中学校は各教室に避難対象者の表示を設置。訓練では各教室の見学も行なわれ、久々に校舎内に入った方も多数見られました。ご高齢の方には、階段を登って避難所となっている教室へ向かうのも大変な状況が見られ、洋式トイレも避難生活には必須と感じ

ます。掲示されている歴代の卒業写真も目に留まって和やかな雰囲気にもなっていました。

校舎見学後には各体育館で、防災士の方々から実際の風水害時の避難のポイントの説明がありました。避難所である学校周辺も土砂災害警戒区域や浸水予想区域であり、小曾木地区での避難のあるべき姿は、①幹線道路の冠水も想定されているため「警戒レベル3」で早期に警戒区域外へ避難する場所を家族で決めておくこと、②「警戒レベル4」では自治会館や近隣知人宅で自宅より安全な場所・市民センター・学校等、③「警戒レベル5」では自宅内の2階などへ避難するよう説明がありました。その後、①～③それぞれの場所はどこが良いのか、地域ごとに自治会役員・消防団員・まとい会員が相談相手となつての各自の避難場所の確認を行いました。



家族登録カードでの安否確認



自治会・六中生徒によるマット配布



防災士による避難ポイント説明



自治会役員・消防団員等による確認



第七小 児童避難訓練



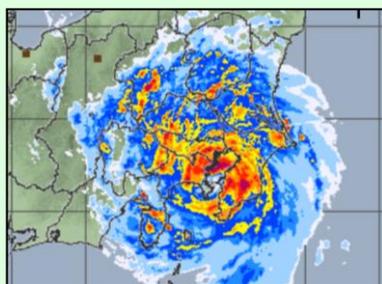
第七小 避難所教室表示



第六中 避難所教室表示

## 9月8日、台風15号により小曾木市民センターが自主避難場所に

9月8日の深夜から翌朝にかけて多摩地区直撃が予報された台風15号。青梅市は午後5時から市役所や各市民センターを自主避難場所として開設、小曾木市民センターには3名の方が避難されました。結果的に、予報より70kmほど東寄りの進路となり、小曾木地区内の大きな被害は免れましたが、各自の早期避難の検討が必要です。



台風15号は千葉市付近に上陸

午前2時、センター入口の寺下橋の状況

